

第50回 中国四国リハビリテーション 医学研究会

第45回 日本リハビリテーション 医学会 中国・四国地方会

プログラム・抄録集

会期 2021年 7月11日(日) 9:00 ~
7月25日(日) 17:00

会場 完全WEB開催

会長 千田 益生

岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科

第50回中国四国リハビリテーション医学研究会
第45回日本リハビリテーション医学会 中国・四国地方会
開催にあたって

第50回中国四国リハビリテーション医学研究会
第45回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会

会 長 千田 益生

岡山大学病院総合リハビリテーション部・
リハビリテーション科

COVID-19感染症に向かい合い、日々奮闘されておられますことと存じます。会員の皆様のご努力、ご苦労に敬意を表します。

2021年7月11日に開催させていただきます第50回中国四国リハビリテーション医学研究会・第45回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会を担当させていただきますことを大変光栄に存じます。2020年7月に予定しておりました本会を皆様のご英断により、2021年に延期していただき、誠にありがとうございました。まだCOVID-19感染拡大が収まりませず、2021年7月11日に開催いたします本会もWeb開催とさせていただきます。2021年5月には、岡山県、広島県に緊急事態宣言が出され、会員の皆様も日々ご苦労されているとお察しいたします。

このような厳しい状況の中、43題（研究会26題、地方会17題）のご応募をいただき、誠にありがとうございました。それぞれ興味深い内容の発表です。ぜひ会員の皆様にはご参加いただき、視聴いただければと思います。教育研修講演では、亀田リハビリテーション病院院長の永田智子先生、香川県立中央病院リハビリテーション科部長の本田透先生にご講演をお願いしており、大変楽しみにしております。ランチオンセミナーでは、オージー技研の協賛により西条市民病院回復期リハビリテーション病棟部長の首藤貴先生にご講演をいただきます。Web開催でございますが、充実した内容になっており、オンデマンドですので時間の許す限り、ご視聴いただければと存じます。抄録集では、皆様の発表演題の抄録に加えまして、歴代の会長、開催場所、会員数の推移、演題数などを記載しました。本来であれば、研究会第50回、地方会第45回という節目の会ですので記念の企画を行いたいと思っておりましたが、このような状況下であり抄録集に記載することで未来に残したいと思っております。

2022年11月には、岡山で第6回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会を開催する予定です。できましたら現地開催で行いたいと思っております。中国四国リハビリテーション医学研究会・日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会の会員の皆様にはぜひご参加いただき、楽しい、そして意義ある学会にしたいと思っております。なにとぞ、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

中国四国リハビリテーション医学研究会・ 日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会の歴史

中国四国リハビリテーション医学懇話会

	1985. 12. 1	明石 謙	倉敷
--	-------------	------	----

中国四国リハビリテーション医学研究会

	年月日	大会長	開催地
1	1986. 12. 7	明石 謙	倉敷
2	1987. 12. 6	明石 謙	倉敷
3	1988. 12. 4	明石 謙	倉敷
4	1989. 12. 3	明石 謙	倉敷
5	1990. 12. 2	明石 謙	倉敷
6	1991. 12. 1	明石 謙	倉敷
7	1992. 12. 6	明石 謙	倉敷
8	1993. 12. 5	明石 謙	倉敷
9	1994. 12. 4	明石 謙	倉敷
10	1995. 11. 26	明石 謙	倉敷
11	1996. 11. 24	明石 謙	倉敷
12	1997. 12. 14	明石 謙	倉敷
13	1998. 12. 13	明石 謙	倉敷
14	1999. 12. 12	明石 謙	倉敷
15	2000. 12. 10	明石 謙	倉敷
16	2001. 12. 9	椿原彰夫	倉敷
17	2002. 12. 8	乗松尋道	香川
18	2003. 12. 14	井上 一	岡山
19	2004. 12. 12	徳弘昭博	岡山
20	2005. 5. 29	中島健二	鳥取

日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会

	年月日	大会長	開催地
1	1996. 11. 24	明石 謙	倉敷
2	1997. 12. 14	明石 謙	倉敷
3	1998. 12. 13	明石 謙	倉敷
4	1999. 12. 12	明石 謙	倉敷
5	2000. 7. 23	吉村 理	広島
6	2000. 12. 10	明石 謙	倉敷
7	2001. 7. 22	石田健司	高知
8	2001. 12. 9	椿原彰夫	倉敷
9	2002. 7. 14	伊勢眞樹	倉敷
10	2002. 12. 8	乗松尋道	香川
11	2003. 5. 18	首藤 貴	愛媛
12	2003. 12. 14	井上 一	岡山
13	2004. 6. 27	安井夏生	徳島
14	2004. 12. 12	徳弘昭博	岡山
15	2005. 5. 29	中島健二	鳥取

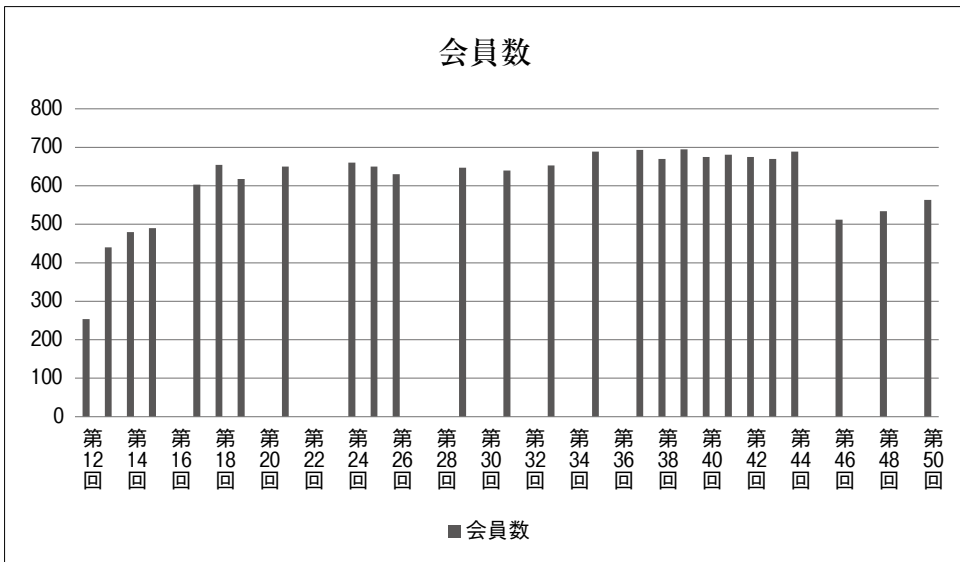
中国四国リハビリテーション医学研究会

	年月日	大会長	開催地
21	2005. 12. 11	椿原彰夫	岡山
22	2006. 5. 28	田口敏彦	山口
23	2006. 12. 10	河村顕治	岡山
24	2007. 5. 20	木佐俊郎	島根
25	2007. 11. 25	畑野栄治	広島
26	2008. 6. 29	石田健司	高知
27	2008. 12. 14	尾崎敏文	岡山
28	2009. 7. 19	木戸保秀	愛媛
29	2009. 12. 6	伊勢眞樹	岡山
30	2010. 6. 27	萩野 浩	鳥取
31	2010. 12. 5	丸石正治	広島
32	2011. 6. 26	安井夏生	徳島
33	2011. 12. 4	石井雅之	岡山
34	2012. 7. 1	中塚洋一	香川
35	2112. 12. 2	木村浩彰	広島
36	2013. 7. 7	伊達伸也	島根
37	2013. 12. 8	赤澤啓史	岡山
38	2014. 6. 22	田口敏彦	山口
39	2014. 12. 14	花山耕三	岡山
40	2015. 6. 28	永野靖典	高知
41	2015. 12. 20	徳弘昭博	岡山
42	2016. 6. 26	渡部昌平	愛媛
43	2016. 12. 11	杉原勝宣	広島
44	2017. 7. 2	本田 透	香川
45	2017. 12. 10	井後雅之	鳥取
46	2018. 7. 15	加藤真介	徳島
47	2018. 12. 9	徳田佳生	島根
48	2019. 7. 7	小笠博義	山口
49	2019. 12. 1	和田恵美子	高知
50	2021. 7. 11	千田益生	岡山

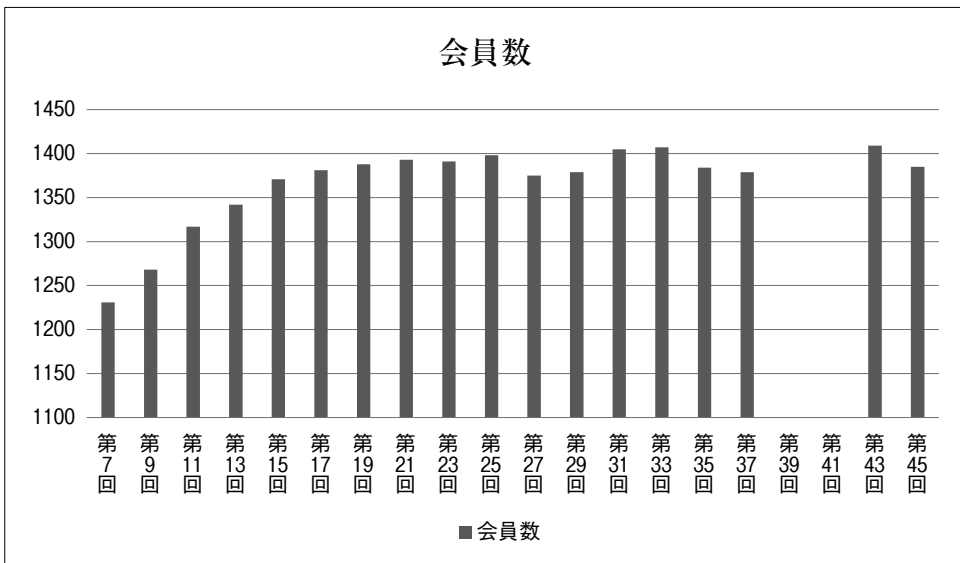
日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会

	年月日	大会長	開催地
16	2005. 12. 11	椿原彰夫	岡山
17	2006. 5. 28	田口敏彦	山口
18	2006. 12. 10	河村顕治	岡山
19	2007. 5. 20	木佐俊郎	島根
20	2007. 11. 25	畑野栄治	広島
21	2008. 6. 29	石田健司	高知
22	2008. 12. 14	尾崎敏文	岡山
23	2009. 7. 19	木戸保秀	愛媛
24	2009. 12. 6	伊勢眞樹	岡山
25	2010. 6. 27	萩野 浩	鳥取
26	2010. 12. 5	丸石正治	広島
27	2011. 6. 26	安井夏生	徳島
28	2011. 12. 4	石井雅之	岡山
29	2012. 7. 1	中塚洋一	香川
30	2012. 12. 2	木村浩彰	広島
31	2013. 7. 7	伊達伸也	島根
32	2013. 12. 8	赤澤啓史	岡山
33	2014. 6. 22	田口敏彦	山口
34	2014. 12. 14	花山耕三	岡山
35	2015. 6. 28	永野靖典	高知
36	2015. 12. 20	徳弘昭博	岡山
37	2016. 6. 26	渡部昌平	愛媛
38	2016. 12. 11	杉原勝宣	広島
39	2017. 7. 2	本田 透	香川
40	2017. 12. 10	井後雅之	鳥取
41	2018. 7. 15	加藤真介	徳島
42	2018. 12. 9	徳田佳生	島根
43	2019. 7. 7	小笠博義	山口
44	2019. 12. 1	和田恵美子	高知
45	2021. 7. 11	千田益生	岡山

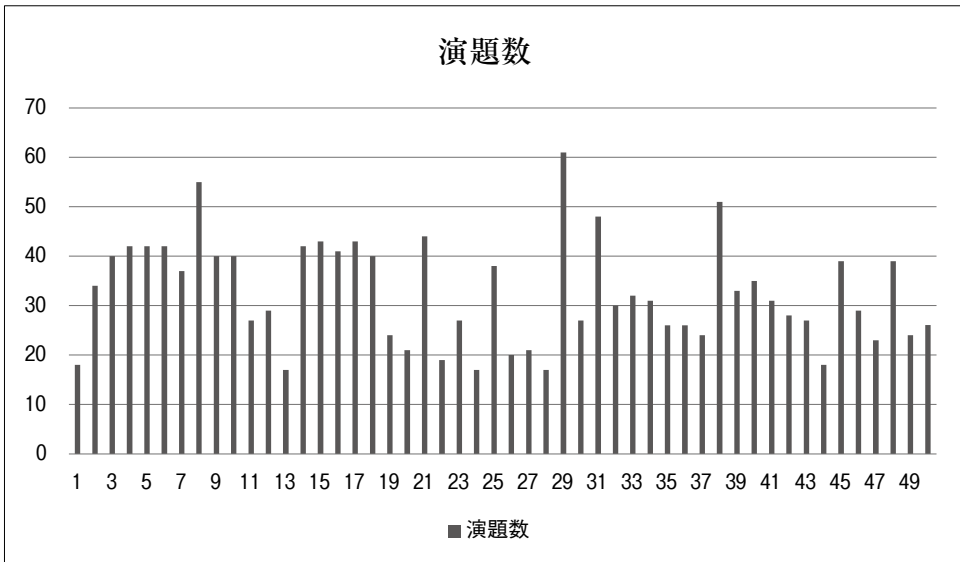
中国四国リハビリテーション医学研究会



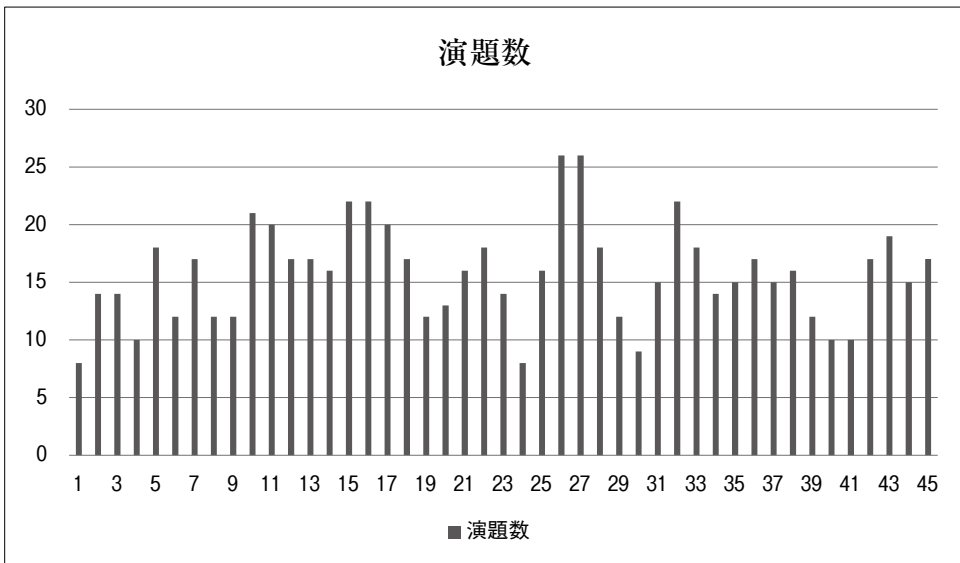
日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会



中国四国リハビリテーション医学研究会



日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会



ご 案 内

1. 参加者の皆様へ

1) 開催方式・WEB 配信期間について

本会におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、完全 WEB 開催とさせていただきますこととなりました。

WEB 配信期間：7月11日(日)9:00～7月25日(日)17:00まで

2) 参加登録

受付期間：6月1日(火)正午～7月25日(日)15:00まで

参加費：医師・メディカルスタッフ・企業 2,000円
学部学生(大学院生含む)、専門学校生 ※無料

本会は WEB 開催のため、参加登録が必須となります。すべての参加者および発表者は、大会ホームページ(<http://www.cs-reha.net/50/index.html>)より上記期間内に必ずご登録くださいますようお願いいたします。

学部学生・専門学校生でお申込みの方は、学生証のコピーを運営事務局までメール(cs-reha50@wjcs.jp)または FAX (086-250-7682)にてお送りください。

参加証ならびに領収書につきましては、視聴ページより、各自ダウンロードが可能です。以下の期間内に必ずご自身にてダウンロードをお願いいたします。

ダウンロード期間：7月11日(日)正午～8月10日(火)

3) 中国四国リハビリテーション医学研究会の正会員の皆様には、事前に抄録集が送付されます。別途購入をご希望の場合は、1部500円(送料は購入者でのご負担をお願いいたします)で販売いたしますので、参加登録の際にあわせてお申込みください。

4) 各学会の研修単位申請を希望される方は、オンライン参加登録完了後、教育研修講演またはランチョンセミナーの受講をお申込みください。

受付期間：6月1日(火)正午～7月25日(日)15:00まで

受講料：1セッション 1,000円

※受講料の払い戻しはいたしませんのでご注意ください。

5) 中国四国リハビリテーション医学会研究会に入会を希望される方は、研究会事務局(rehabili@med.kawasaki-m.ac.jp)までご連絡ください。

2. 演者の皆様へ

1) 発表時間は6分間、発表音声付 PowerPoint データによる発表となります。

事前にメールにてご案内いたしました「WEB 掲載に関する同意事項について」、および「データ作成方法」をご確認いただき、事前に作成の上、ご登録をいただきますようお願いいたします。

- 2) スライドはワイド画面(16:9)にて作成してください(標準画面(4:3)で作成された場合、ずれが生じる可能性があります)。
- 3) 発表動画のスライド枚数およびデータ容量に制限はありません。6分間の発表時間に収まるようご調整ください。
- 4) 作成された発表用動画は、ファイル名を「演題番号_氏名」としてください(例: ●●_リハ太郎)。
- 5) 上記発表動画は2021年6月18日(金)正午までに、ホームページよりご登録をお願いいたします。(http://www.cs-reha.net/50/enja.html)なお、ご登録いただいたファイルは、本会終了後に事務局で責任をもって消去します。
- 6) リハビリテーション科専門医試験受験予定で、本地方会で演題発表され、「地方会発表証明書」をご希望のかたには、お渡ししますので事前に事務局へお知らせください。学会会期後に発表証明書を郵送いたします。

※地方会・研究会にて各一演題ずつ優秀演題を表彰いたします。優秀演題の発表者には表彰状と副賞5万円が贈呈されます。表彰式は発表会の次の総会時に行われます。

3. リハビリテーション医学会専門医・認定臨床医の皆様へ

セッション	講演・講師
教育研修講演1	摂食・嚥下リハビリテーションのIT連携とリスク管理 亀田リハビリテーション病院 永田 智子
教育研修講演2	病院全体をカバーする骨粗鬆症の 多職種協働・地域連携治療体制作りの提案 —人工知能が画像診断を支援する近未来に備えて— 香川県立中央病院 リハビリテーション科 本田 透

- 本会では、生涯研修単位(以下、カッコ内は日本専門医機構認定リハビリテーション科専門医の単位数)を、学会参加で10単位(1単位)、上記の教育研修講演1、2で各10単位(1単位)、合計最大30単位(3単位)取得できます。また、地方会発表の筆頭演者はさらに年度末自己申請により1演題10単位(1単位)が取得できます。
- 教育研修講演1、2で単位取得ご希望の方は、参加登録とあわせて単位受講をお申込みの上、各講演1,000円をお支払いください。
- なお、WEB開催においては、参加登録および研修会受講申込と視聴履歴にて聴講実績を確認いたします。参加登録とあわせて研修会受講をお申込みいただき、必ず動画開始から終了までご視聴いただきますようお願いいたします。

- WEB開催期間終了後、8月下旬を目途に聴講実績の確認が取れた受講者へと、運営事務局よりメールにて「日本リハビリテーション医学会 専門医・認定臨床医生涯教育研修会受講証」をお送りいたします。

4. 日本整形外科学会専門医の皆様へ

セッション	講演・講師	日整会 認定番号	日整会 必須分野
教育研修講演2	病院全体をカバーする骨粗鬆症の 多職種協働・地域連携治療体制作りの提案 —人工知能が画像診断を支援する近未来に備えて— 香川県立中央病院 リハビリテーション科 本田 透	21- 0699- 002	N(4)
ランチョンセミナー	早期リハビリテーション開始に向けた 取り組みと工夫 西条市民病院 回復期リハビリテーション病棟 首藤 貴	21- 0699- 001	N (1,13)

- 教育研修講演2とランチョンセミナーの受講により日本整形外科学会教育研修単位（各1単位）の取得が可能です。単位取得をご希望の方は、参加登録とあわせて単位受講をお申込みの上、各講演1,000円をお支払いください。
- なお、WEB開催においては、参加および受講登録と視聴後に出題されるテストの回答、また視聴履歴にて聴講実績を確認いたします。対象セッションでの単位取得をご希望の場合は、参加登録とあわせて研修会受講をお申込みの上、必ず動画開始から終了までご視聴いただき、視聴後に出題される設問へのご回答（複数回答可）をお願いいたします。

5. 作業療法士の皆様へ

日本作業療法士協会生涯教育基礎研修において、参加・発表で各1ポイントが取得できます。

本会 WEB 配信ページ上にてダウンロードいただいた参加証または領収証のコピーを県士会総会時等にご提示ください。

6. 言語聴覚士の皆様へ

日本言語聴覚士協会 生涯学習プログラムの参加1ポイントが取得できます。

生涯学習プログラム終了申請の際に、本会 WEB 配信ページ上にてダウンロードいただいた参加証や領収証（コピー可）を日本言語聴覚士協会事務所まで提出ください。

7. 理事会・幹事会のご案内

7月11日(日)13時00分より WEB 会議 (zoom) にて行います。

ご参加の先生方には、中国四国リハビリテーション医学会研究会より事前に参加用 URL をお送りいたします。

8. 総会のご案内

7月11日(日)14時00分より WEB 会議 (zoom) にて行います。

参加登録者は、皆様 WEB 上で視聴可能です。

※視聴には参加登録が必要となります。

プログラム

WEB 会議 (Zoom)

開催日：7月11日回

理事会・幹事会 13:00～

総会・表彰式 14:00～

完全 WEB 開催 (オンデマンド配信)

開催期間：7月11日回 9:00～ 7月25日回 17:00まで

教育研修講演 1

座長：濱田 全紀 (岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科)

[摂食・嚥下リハビリテーションの IT 連携とリスク管理]

永田 智子 先生 亀田リハビリテーション病院

教育研修講演 2

座長：尾崎 敏文 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 教授 整形外科学分野 担当)

[病院全体をカバーする骨粗鬆症の 多職種協働・地域連携治療体制作りの提案 —人工知能が画像診断を支援する近未来に備えて—]

本田 透 先生 香川県立中央病院 リハビリテーション科

ランチョンセミナー

座長：堅山 佳美 (岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科)

[早期リハビリテーション開始に向けた取り組みと工夫]

首藤 貴 先生 西条市民病院 回復期リハビリテーション病棟

共催：オージー技研株式会社

研究会 1

- 01** スリーブ状胃切除術前後の身体機能の変化
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 増田 翔太 20
- 02** 食道癌術前補助化学療法中の骨格筋萎縮予防に有効な
身体活動強度：探索的研究
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 池田 朋大 22
- 03** 機械学習技術を利用して自動測定された骨格筋量の妥当性の検討
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 片山 翔 24
- 04** 同種造血幹細胞移植前の握力低下と要因
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 福添 伸吾 26
- 05** 食道癌切除術における術中体位が術後疼痛及び
右肩関節可動域に与える影響
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 岩井 賢司 28

研究会 2

- 06** 振動刺激療法が関節可動域改善の転機となった左橈骨遠位端骨折の1症例
福山市民病院 リハビリテーション科 藤井 裕康 30
- 07** 関節鏡下腱板断裂手術後の夜間痛が及ぼす短期成績への影響
国立病院機構高知病院 リハビリテーション科 吉村 大輔 32
- 08** 人工肩関節置換術後に神経麻痺を呈した一症例に対する作業療法経験
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 鍋倉 由佳 34
- 09** 小児大腿骨骨肉腫に対し患肢温存的回転形成術を施行した
一症例の理学療法経過
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 福場 美賀夫 36

- 10 下肢悪性軟部腫瘍に対する広範切除術後の機能回復の経過
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 廣瀬 晃平 38
- 11 思春期特発性側弯症患者の静的・動的バランス能力に関する予備研究
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 山脇 諒子 40

研究会3

- 12 嚥下障害患者における筋活動の検討
高知大学医学部附属病院 リハビリテーション部 矢野川 大輝 42
- 13 3D プリンタを用いて個別性の高い自助具を作製した症例
島根大学医学部附属病院 リハビリテーション部 奥野 智寛 44
- 14 水銀式握力計で使用する新たな握力カフの開発
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 藤岡 晃 46
- 15 転倒による仙骨骨折の症例に対し、HAL[®] 腰タイプ自立支援用を使用し歩行能力が向上し介助量軽減に繋がった一例
介護老人保健施設 福寿荘 リハビリテーション部 松井 香 48
- 16 側頭葉てんかん患者と高次脳機能
～ WAIS- Ⅲの結果と焦点部位の関係～
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 藤本 さくら 50
- 17 てんかん外科治療における硬膜下電極マッピングを行う際の脳機能の局在予測と適したタスク選択の重要性
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 藤田 隼平 52
- 18 段階的なドライブシュミレーター訓練により自動車運転再開に至った一例
川崎医科大学附属病院 リハビリテーションセンター 池田 ちひろ 54

研究会 4

- 19** 急性期脳卒中患者の FIM-effectiveness に影響を及ぼす因子の検討
高知大学医学部附属病院 リハビリテーション部 小川 真輝 56
- 20** 島根 JRAT の体制強化と大規模災害への備え
島根大学医学部附属病院 リハビリテーション部 佐藤 千晃 58
- 21** 当院リハビリテーション部の新型コロナウイルス感染予防対策
医療法人誠和会 倉敷記念病院 リハビリテーション部 唐川 佳明 60
- 22** 破傷風患者に対する早期理学療法の経験
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 大塚 貴久 62
- 23** 多職種カンファレンス・病状説明を行い
安定して一般病棟管理が可能となった症例
山口大学医学部附属病院 リハビリテーション部 原田 智志 64
- 24** 退院時リハビリテーション指導に関する当院の傾向
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 松山 宜之 66
- 25** 慢性疼痛患者の集学的治療における活動能力のアウトカムと
介入予後に関する先行研究の動向について(レビュー)
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 濱口 健作 68
- 26** 慢性疼痛患者の痛みリエゾン外来における活動能力6ヵ月の帰結による
各類型化集団の心理的状态における推移の特徴
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 太田 晴之 70

地方会 1

- 27** リハビリテーション専門病院での両下肢切断者の治療結果
岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科 濱田 全紀 72
- 28** リバース型人工肩関節置換術後の肩関節外旋機能不全が
臨床成績に与える影響
国立病院機構 高知病院 福田 昇司 74

29	Hybrid closed wedge HTO 術後経過における骨切り部骨透亮像の検討	大樹会 回生病院 関節外科センター	近石 宣宏	76
30	内側半月板後根断裂に対して pullout 修復術を行った症例におけるリハビリテーションの経験	岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科	本郷 匡一	78
31	内側半月板後根断裂患者の術前下肢筋力等の比較検討	岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科	濱崎 比果瑠	80
32	高知県急性期外傷性脊髄損傷の疫学調査(2009-2020年)	岡山旭東病院 リハビリテーション科	時岡 孝光	82
33	偽痛風とリハビリテーション	笠岡第一病院 リハビリテーション科	小坂 義樹	84

地方会2

34	下肢の末梢神経に発生した神経鞘腫の電気生理学的検討	岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科	伊勢 真人	88
35	リンパ浮腫診療におけるリハビリテーション科の役割	国立病院機構四国がんセンター 骨軟部腫瘍・整形外科	杉原 進介	90
36	術前食道癌患者の低筋肉量と術後合併症の関連性	岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科	堅山 佳美	92
37	開頭減圧術後の重症脳梗塞患者における頭蓋形成術の機能的影響について	川崎医科大学 リハビリテーション医学教室	新井 伸征	94
38	頭蓋形成術の影響における Vitality Index の評価の有効性について	川崎医科大学附属病院 リハビリテーション医学教室	西谷 春彦	96
39	脳卒中片麻痺患者の運動機能と床からの起立着座動作の関係性について	防府リハビリテーション病院	酒井 秀則	98

- 40** 急性期病院における一般的リハビリテーション治療への
COVID-19 流行の影響 寡動額の点から
岡山市立市民病院 リハビリテーション科 難波 孝礼 100
- 41** 新型コロナウイルス感染症肺炎後廃用症候群に対して
在宅酸素を導入した1例
広島市立リハビリテーション病院 脳神経内科 榑谷 聡美 102
- 42** 馬尾神経圧迫型腰椎椎間板ヘルニアによる対麻痺に HAL[®]を用いた1例
岡山旭東病院 リハビリテーション科 時岡 孝光 106
- 43** 自律神経過反射のコントロールに難渋した外傷性頸髄損傷の1例
吉備高原医療リハビリテーションセンター リハビリテーション科 吉川 達也 108

A series of horizontal dashed lines for writing.

摂食・嚥下リハビリテーションの IT 連携とリスク管理

亀田リハビリテーション病院

永田 智子

嚥下障害は単なる加齢によっても生じ、多彩な疾患に併存し、手術や投薬などの治療侵襲により症状は変動する。嚥下障害に関連する肺炎の予防と治療転帰は、患者の生命、機能予後、社会的ゴールにも影響する。

高齢患者の増加に伴い、嚥下障害への対応は従来型の個別評価にもとづくリハビリテーション治療に加え、拡大医療チームとしての対応と連携が求められている。多職種が効果的・効率的に協業するための基盤 (Infrastructure = インフラ) 整備は重要で、電子カルテの利活用と情報管理体制整備は、医療の質向上・患者安全・連携を推進する。標準化推進とアプリケーション開発を含めた摂食・嚥下リハビリテーションの IT 連携、リスク管理について概説する。

第50回中国四国リハビリテーション医学研究会
第45回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会
プログラム・抄録集

会 長：千田 益生

事務局：岡山大学病院総合リハビリテーション部・リハビリテーション科
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1
TEL：086-223-7151 086-235-7752

出 版：株式会社セカンド
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025
<https://secand.jp/>

